

カウンセリング室便り

2022年
4月1日

204号
沼津市立沼津高等学校・中等部
カウンセリング室



カウンセリング室をご利用ください

ご入学、ご進級おめでとうございます。本校には専門のカウンセラーが常駐しているカウンセリング室があります。ここでは主に次の様なことができます。

☎ まずは気軽にお電話ください・・・

相談：学校生活、友人関係、部活、進路、学習、発達や学校に行けないなどの悩みごとや心や体に関する事など

心理検査：学校生活サポートテストの実施。心の健康状態を調べ、希望や必要に応じて面談をします。
(4～5月に中1～高2を対象として実施します)

テストの実施と結果の説明：性格、進路適性などに関するチェックテストとその説明



専門の病院や相談機関などの紹介ができます。

相談時間（生徒）

・平常時の生徒の相談時間は、基本的に昼休みや放課後です。保護者等の方は概ね9：00～16：00です。

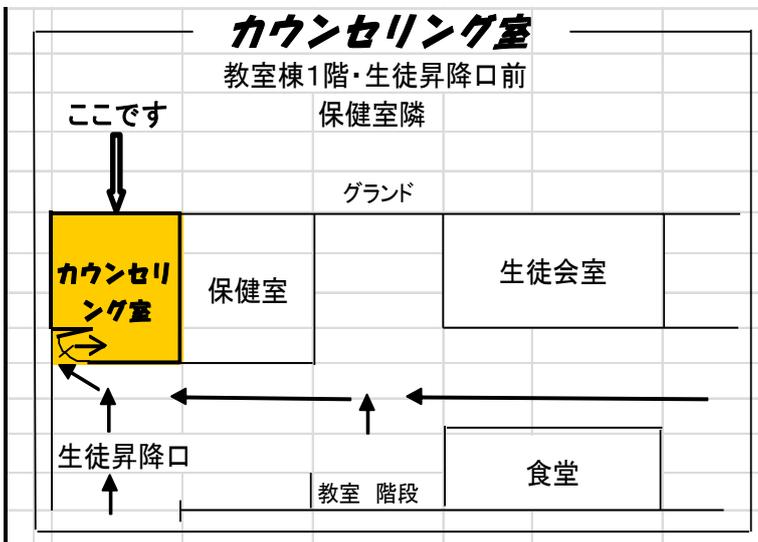
・予約は要りません。ただし、予約をすると確実です。
電話などであらかじめご確認ください。
※行事や日課によって変更があります。

担当の先生（令和4年度）

＜カウンセラー＞	＜支援員＞
川口美佐・石川マスノ	仁王清子
＜高校担当＞	＜中等部担当＞
杉山裕也・田村いづみ	富永悠希
吉窪まゆみ・高島由美子	伊藤友佳子
	西原大和 ※予定

☎055-921-0805（市立沼津高校）

『カウンセリング室へ』と電話口で言っていただければ匿名でもつながります。



相談内容の秘密は守られます

❖ サポートは利用者と相談しながら進めます。ただし、安全や健康の保持が優先される場合があります。

いちりつ 市立のカウンセリング室ってどんなところ？

相談がなくても大丈夫。心理テスト、職業適性検査、専門書も貸出しOK！

カウンセリング室に行ってみよう



1Fの廊下を保健室に向かって歩いて行きます。保健室を過ぎてその先にカウンセリング室があります。ドアを開けると専任のカウンセラーの先生が笑顔で温かく迎えてくれます。



受付カウンター ▶



▲ 談話コーナー

卒業生作品例「農民戦争のイメージ」だそうです ▶
出来あがったら写真に納めて記録します

談話コーナーは読書をしたり、話をしたり自由なスペースです。先生の許可があれば昼食も食べることができます。疲れたときには休みに来てください。その他にも貸出可能な心理に関する図書や相談コーナーなどがあります。



箱庭療法とは、砂の入った一定の大きさの箱の中に様々なパーツを置いて、一つの世界を作り上げることによって心理的な問題の解決をめざす心理療法の一つです。

箱庭で使われるものは、縦 57cm、横 72cm、深さ 7cm のふたのない箱です。この箱の内側は青く塗られており、中には一面に砂が敷かれています。この砂を盛り上げて山を作ることができますし、穴をほることも、また、箱の水色に塗られた底を出して、川・湖・海などを表現することができます。砂に触れることにより心が次第に退行して幼い頃の状態に近づき心の奥に潜んでいた世界が立ち現れてくるのです。その世界を表現することが「箱庭療法」の目的です。

友達と一緒におしゃべりしながら・・・完成！



2種類の砂があります。そのときの気分で好きな方を選ぼう



最新の心理学、教育学系などの専門書も沢山あります。興味のある方は是非ご利用ください。ご来室お待ちしております。

